

鉱物科学、とくに鉱石鉱物学、 資源環境地質学、花崗岩岩石学、 およびこれらの応用的研究

大学院理工学研究部(理学)
教授 清水 正明

研究のキーワード

鉱物資源、地殻進化、系統的鉱物学

研究の内容

鉱物科学、とくに鉱石鉱物を中心とした鉱物の系統的・成員的研究、資源環境地質学、大陸地殻形成過程から見た花崗岩岩石学、およびこれらの考古学や廃棄物処理などへの応用的研究。鉱物記載成果は、9種の新鉱物をはじめ、数多く引用されている。

所蔵する反射能測定装置は国内最高レベル。

産学連携・特許

科研費等外部資金

平成19-22年度 基盤研究(A)「重希土類元素およびインジウムの濃集機構と資源ポテンシャル評価の研究」(分担)
平成14-15年度 特定領域研究「幕末から明治にかけて開発された鉱山の鉱石に関する調査・研究」(分担)
平成11-13年度 基盤研究(A)「アンデス先史の人類学的研究」(分担)

その他、社会貢献・受賞など

- ・International Mineralogical Association (国際鉱物学連合) COM (鉱石鉱物委員会) 日本代表委員 (2003年-現在に至る)
- ・内閣府日本学術会議地球惑星科学委員会国際対応分科会IMA (国際鉱物学連合) 小委員会委員 (2006年-現在に至る)
- ・Society for Geology Applied to Mineral Deposits (国際鉱床地質学会) 副会長 (1998-2003年)
- ・日本鉱物科学会櫻井賞受賞 (1993年)

研究の概要図